

会議開催結果概要書

1 審議会等の名称	市立岸和田市民病院地域医療支援委員会
2 開催日時	令和6年5月9日(木) 14:00 ~
3 開催場所	市立岸和田市民病院 3階 講堂
4 公開・非公開の別	( 公開 ) ・ 非 公 開 )
5 非公開理由 (非公開の場合のみ)	
6 出席者	委員 10 名、事務局 14 名
7 傍聴人数 (公開の場合のみ)	3 名
8 議題及び審議概要	<p>第1号案件 地域医療支援病院業務報告について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和5年度の実績報告(1-3月分)</li> </ul> <p>第2号案件 市立岸和田市民病院からのご案内</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 人事について</li> <li>・ 肥満外来について</li> <li>・ がんゲノム医療フォーラムについて</li> <li>・ 岸和田市医師会定期学術講演会について</li> </ul> <p>【議事概要】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 開会</li> <li>2. 第1号案件 地域医療支援病院業務報告について 令和5年度の実績報告(1-3月分)について事務局より報告。</li> </ol> <p>委員 長：本報告についてご意見ご質問はないか。</p>

	<p>委員：患者相談について、どのような相談が多いのか。</p> <p>事務局：医療福祉相談部で取り扱うもので多いのはがん疾患に特化したがん相談になる。患者支援センターで取り扱う相談は、病状相談や受診相談、他院と患者様家族様と調整する転院支援、在宅退院に係る介護保険や福祉につなげる支援など多岐に及ぶ。社会的背景に事情のある患者様もおられ、それぞれの要素が複数絡み合って、複合的な相談になっている。</p> <p>委員：承知した。</p> <p>委員長：本報告についてご意見ご質問はないか。</p> <p>各委員：なし</p> <p>委員長：ご意見なしということで、本案件を終了する。</p> <p>3. 第2号案件 市立岸和田市民病院からのご案内</p> <p>①委員より、令和6年度の主な人事について報告。</p> <p>②事務局より、「肥満外来について」を報告。資料は推敲中のニュース記事。厚生労働省で承認されたウゴービ皮下注の処方可能医療機関に承認されたことを受け、専門外来を開設。地域医療機関へ、地域連携ニュース6月号にて広報予定。</p> <p>③事務局より、医療従事者向け研修の開催について報告。</p> <p>④事務局より、岸和田市医師会定期学術講演会について報告。医師会館で定期的に行われている講演会について、初の試みで当院講堂にて実施。地域包括ケアの観点から泉州・岸和田市地域で医療の完結を目指し、連携を強化したい。当院の泌尿器科医師や感染管理認定看護師も講演する予定。医師会より、詳細な案内については現在作成中と伺っている。</p> <p>委員長：本報告についてご意見ご質問はないか。</p> <p>各委員：なし</p> <p>委員長：ご意見なしということで、本案件を終了する。</p> <p>4. その他</p> <p>委員長：その他の案件や、ご意見ご質問はないか。</p> <p>委員：新型コロナウイルス感染症が第2類から第5類に変更になって、約1年経過。定点報告では大阪も数値が落ち着いてきているようだが、泉州地域は大阪府下でも高い数値のように思えるが、保健所の感覚としてはどうか。</p>
--	---

	<p>また、新型コロナウイルスの予防接種の負担金が高額になったそうだが、岸和田市内の接種人数に変化はあったか。</p> <p>委員：保健部で感染状況の高まりは分からず、答えかねる。予防接種の負担金については、今年9月頃開始の接種について厚生労働省が見解を示しているところかと思われる。目安は7千円程度と聞いているが、確定した負担金についての情報が出ていない。65歳未満の一般の接種負担金は1万円を超えるとの話もあり、接種希望者は減少するのではないかと思われる。現在までの接種については、令和5年3月末日で一旦終了している。</p> <p>事務局：最近の大阪府、泉州地域の定点報告について、泉州地域が突出している事実はない。大阪府においても、全国平均的に低い方。インフルエンザも先々週には低い数値になり、落ち着いてきたと言える。</p> <p>委員：病院での新型コロナウイルス感染症について、患者数については減少。最近、入院時は症状なく元気な患者様が、入院後5日後に発症し検査をすると新型コロナウイルスの感染が判明するケースがある。そのような場合、感染力は強いままなので、クラスターという多くの患者へ感染が広まってしまうこともあるが、流行当初のような重症になるケースはほとんどなく、発熱のみで比較的症状が落ち着いているケースが多い。流行当初は全く不明であった治療法も、今は比較的有効な治療法が確立しており、当院ではそのような治療が必要になるほど重症な患者もいない。</p> <p>委員：承知した。</p> <p>委員長：その他の案件や、ご意見ご質問はないか。</p> <p>委員：独立行政法人化について、患者数が少ない診療科がなくなる心配はないのか。</p> <p>また現在、障害を持つ患者の受入はどうか。小児は母子医療センターで受診できるが、成人すると一般の病院への相談になる。最近、障害を持っているからと市民病院での受入を断られ、近隣病院で受入してもらったという話を聞いたが事実か。</p> <p>委員：患者数が少ないからという理由で診療科を減少させ</p>
--	--

	<p>ることは一切ない。前回、事務局から回答したように迅速な人事の実行を可能にするために、独立行政法人化を検討しているところである。</p> <p>また、障害を持つ患者の受入について、障害を持っているからという理由で、受入を断る方針はない。現段階で、そのような事例の報告がないので分からないが、断りの事実があるとすれば他の理由であったと推察され、障害を理由にはしない。</p> <p>委員：承知した。</p> <p>委員長：その他の案件や、ご意見ご質問はないか。</p> <p>委員：出前講座について、町会連合会で受講の検討をしているところである。団体側としては19時からなど遅い時間を希望したいが、勤務医の医師として勤務時間後は可能であるのか。応募要項には「午後から」という以外に詳細な時間表記がないため回答願う。</p> <p>事務局：既にいくつかの団体から依頼を承っている。日中午後のご依頼が多いが、夜間についても開催可否の検討をするので、依頼をしていただきたいと思う。表記については、生涯学習課と相談して、今後分かりやすい表記に変更していければと考える。</p> <p>事務局：事務局が回答の通り、市役所の生涯学習課で管理しており、当院は病院職員がどのような講座を提供できるかなどを担当課へ回答している。担当者で個別に検討できればと思う。</p> <p>委員：承知した。検討を進める。</p> <p>委員長：その他の案件や、ご意見ご質問はないか。</p> <p>各委員：なし</p> <p>委員長：案件なしとのことで、これにて議事を終了する。</p> <p>事務局：令和6年度第2回委員会は令和6年8月8日（木）に開催を予定している。</p> <p>5. 閉会</p>
<p>9 そ の 他</p>	